

留学中の積んだ経験

プリンスオブソングラー大学
スリーブンケオ・スパーン

私はプリンスオブソングラー大学の日本語専攻のスリーブンケオ・スパーンです。それに、私は2021年10月にお茶の水女子大学で交換留学生になりました。しかし、コロナウイルスの影響のため、今学期に自国でオンライン授業を受けました。今まで、私は様々な経験を積みました。

まず、私は留学生で、順応を経験しました。つまり、文化、言語、タイムゾーンが異なるためです。したがって、多くの調整が必要です。特に、メール文化と時間です。最初にはとても大変でした。しかし、よく使ってから、もっとできになりましたが、まだ、失敗があります。

次に、勉強した経験です。コロナウイルスの影響のため、オンライン授業を受け



ました。授業の内容は楽しかったですと思います。つまり、毎日、新しい知識を勉強しました。活動は授業によって違います。例えば、ディベートや発表やブレインストーミングなどでした。また、一学期を通じて、書くことは弱さが分

かりました。これから、一生懸命勉強しようと考えられます。

そして、新しい人に会いました。すなわち、優しい先生に会って、知識を教えてもらって、感謝しました。加えて、友達を作りました。皆は様々な国からいました。イギリスや中国や韓国などです。ところが、個人的に連絡が取れなくても、授業とHRで友達が作れます。さらに、ある授業で自国について発表があって、外国の文化や伝統や料理などが分かりました。とても、面白かった。

以上、私にとって、美しい経験だと思います。また、機会があれば、来学期に日本に本物の留学生の生活を使用しに行きたいと思っています。

最後に、今回のオンライン留学中にお世話になった方々にお礼を言いたいです。指導教官の櫻井 勇介先生は、貴重なアドバイスをしてくださり、大変お世話になりました。また、萩原先生・松田先生・チャナントーン先生・西坂先生の授業を受けて、美しい授業に感謝しました。ありがとうございました。加えて、いつも支えてくれた国際課の皆様にもお礼を言いたいです。今学期のオンライン留学は、最高の体験となりました。私にとって、一生の宝物です。

